平成 25 年 7 月 10 日

各　　位

神奈川県横浜市港北区綱島東五丁目 8 番 8 号
株　　式　　会　　社　　山　　王
代 表 取 締 役 社 長　　甲 山　　文 成
（コード番号：３４４１）
問い合せ先　　取締役経理部長兼経営企画部長　鈴木啓治
電 話 番 号　０ ４ ５　（ ５ ４ ２ ）　８ ２ ４ １

経営合理化策の実施に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 7 月 10 日開催の取締役会において、下記のとおり経営合理化策を実施することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 経営合理化策を実施する理由

当社グループが属する電子工業界におきましては、薄型テレビやパソコン等のデジタル家電が需要低迷で製品価格が下落傾向にあり、これまで需要の拡大を牽引してきたスマートフォンやタブレット型端末等のＩＴ機器も市場の成熟化により競争が激しさを増す中、総じて厳しい事業環境となりました。

当社グループは、主材料費低減活動や経費削減について取り組み強化を推し進めることで、生産性の向上と収益性アップに努めてまいりましたが、第３四半期において、これまで底堅く推移してきたスマートフォンやタブレット型端末等のＩＴ機器向けの受注に対し、急激な生産調整が入ったこと等により、売上が大幅に減少しました。また、第４四半期以降においては、スマートフォンやタブレット型端末等のＩＴ機器関連で回復の動きが見られるものの、薄型テレビやパソコン等のデジタル家電の低迷など依然として厳しい状況が続くと予想されます。

このような状況において当社グループは、収益体質への転換を重点課題に掲げ、抜本的な収益構造の改革を直ちに実施することが必要であると判断し、以下の経営合理化策を実施する事を決定いたしました。

2. 経営合理化策の内容

（1）希望退職者の募集

・募集対象者　当社正社員
・募集人員　50 名程度
・募集期間　平成 25 年 7 月 16 日から平成 25 年 8 月 19 日まで
・退 職 日　平成 25 年 9 月 15 日（予定）
・優遇措置　退職者に対し、特別退職金を支給する。
・支 援 策　希望者に対し、外部専門会社を通じた再就職支援を行う。

（2）本社間接部門のスリム化とサポート力強化

本社間接部門のスリム化を中心とした、組織全般の見直しを進めます。新規事業開発体制の再構築や営業部門の再編等により本社間接部門業務を見直し、本社組織のスリム化を図り、現場

との連携強化、現場へのサポート力向上を可能とする組織体制を構築してまいります。

（3）取締役数削減の実施

取締役の業務内容を見直し、取締役数の削減を実施いたします。既に実施している役員報酬の減額については、継続して実施いたします。

3. 今後の見通し

今回の経営合理化策の実施による業績への影響につきましては、希望退職応募状況が確定次第改めてお知らせいたします。

以上